

平成28年度事業報告

I 公益目的事業

公益1 人と動物が共生する健全な社会の形成を図る事業

狂犬病等の人と動物の共通感染症の発生を予防し、動物の愛護・適正管理の普及・啓発を通じ、公衆衛生の向上や人と動物が安心して暮らせる健全な社会の発展を目指すことを目的に事業を実施した。

1) 狂犬病予防及びその知識の普及・啓発に関する事業

・ 集合注射の実施頭数

区分	集合注射実施日程	延日数	会場数	注射実施頭数
門司区	4月4日 ～ 4月12日	7日間	29会場	630頭
小倉北区	4月4日 ～ 4月12日	7	26	905
小倉南区	4月4日 ～ 4月15日	10	40	1,460
若松区	4月13日 ～ 4月21日	7	27	626
八幡東区	4月21日 ～ 4月27日	5	23	469
八幡西区	4月4日 ～ 4月18日	11	45	1,644
戸畑区	4月18日 ～ 4月20日	3	14	323
合計		50	204	6,057

・ 個々注射の実施頭数

(単位:頭)

	門司区	小倉北区	小倉南区	若松区	八幡東区	八幡西区	戸畑区	合計
4月	569	1,181	1,886	504	398	2,583	195	7,316
5月	328	658	1,285	328	298	1,511	166	4,574
6月	110	250	385	104	151	560	82	1,642
7月	53	120	198	53	116	270	28	838
8月	37	63	76	31	69	153	18	447
9月	35	54	66	21	47	101	10	334
10月	85	136	248	74	122	303	59	1,027
11月	36	61	83	18	84	124	13	419
12月	26	32	69	20	76	113	12	348
1月	4	20	23	10	42	68	6	173
2月	7	12	15	8	4	31	2	79
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	1,290	2,587	4,334	1,171	1,407	5,817	591	17,197

2) 人と動物の共通感染症予防及びそれらの知識の普及・啓発に関する事業

会員獣医師を通じて、学校及び一般市民へ人獣共通感染症の予防及び正しい知識の普及啓発を行った。

3) 動物愛護・保護普及啓発事業

毎年、動物愛護週間に合わせ関係機関と協力し動物愛護の啓発活動を行っている。

主 催 北九州市獣医師会、北九州市、毎日新聞西部本社

後 援 北九州市教育委員会

実施内容

①動物の無料なんでも相談(健康相談等)

実施期間 9月20日(火)～9月26日(月) 休診日を除く午前中

場 所 獣医師会会員の動物病院等

内容別相談件数

相談分類	件数
I 病気について	件
1 内科－寄生虫・伝染病・その他	266
2 外科－整形・手術・その他	87
3 産科－出産・その他	58
4 皮膚科	108
5 その他	130
II 公衆衛生関係	
1 不要ペットについて	6
2 死亡したペットについて	13
3 飼育上のトラブルや苦情について	41
4 動物の輸送方法について	8
5 その他	21
III 野生動物関係	
1 野生動物の取扱について	16
2 野生動物の飼育について	8
3 その他	5
合 計	767

動物別相談件数

種類	件数	種類	件数
犬	394	スズメ	1
猫	234	フクロウ	1
ウサギ	9	鳩	2
ハムスター	5	フェレット	1
鳥	3	モルモット	1
野鳥	1	カメ	1
合 計		653 件	

相談者のペット飼育の有無

有	無	合計
552	59	611

②動物愛護デー事業

日 時 9月22日(木・祝)

場 所 到津の森公園「森の音楽堂」及び「子どもホール」

行事内容

ア) 表彰

○長寿犬表彰

登録されている犬で、今年20才を迎え、狂犬病予防注射実績のよい犬1頭を長寿犬として表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市保健福祉局長 北九州市獣医師会長賞	ポチコ	雑 種	メス	19

○長寿犬・長寿猫表彰(北九州市獣医師会による表彰)

平成25年度より各病院から推薦された犬1頭・猫1頭を本会独自の長寿犬・長寿猫の表彰を行う事となり、犬17頭、猫18頭を表彰した。

○長寿動物表彰

到津の森公園で飼育され、長寿動物として推薦された次の動物を表彰した。

表 彰 者	愛 称	種 類	性 別	年 齢
北九州市獣医師会長賞	チャン	フクロテナガザル	オス	推定44

○作品表彰

動物愛護図画(小学生)

(応募総数 919)

表 彰 区 分	表 彰 者	表彰者数
特 選	北 九 州 市 長 賞	1 名
優 秀	北 九 州 市 長 賞	6
入 選	北 九 州 市 教 育 委 員 会 賞	12
入 選	北 九 州 市 保 健 福 祉 局 長 賞	12
入 選	北 九 州 市 獣 医 師 会 長 賞	20
参 加 賞		868

表 彰 者	表彰者数
日 本 獣 医 師 会 会 長 賞	2 名

動物愛護作文(小・中学生)

(応募総数 214)

表彰者	表彰者数
北九州市市長賞	2名
北九州市教育委員会賞	8
北九州市獣医師会会長賞	8
毎日新聞社賞	8
佳作(毎日新聞社賞)	34
参加賞	154

表彰者	表彰者数
日本獣医師会会長賞	2名

イ) 催し物

○ 森の音楽堂

- 10:00～10:20 敬愛中学校・敬愛高等学校吹奏楽部演奏
 10:20～10:30 イベントのアピール
 10:30～10:50 来賓挨拶
 10:50～11:25 各種表彰式
 11:25～11:30 到津の森公園園長挨拶
 11:30～11:45 敬愛中学校・敬愛高等学校吹奏楽部演奏
 11:45～12:05 警察犬デモンストレーション
 12:05～12:25 マジックバルーンショー
 12:25～12:35 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選

○ 子どもホール

- 9:30～13:30 適正飼育啓発パネル展示、紙芝居

○ 子どもホール横広場

- 10:00～12:30 アニマルメイク
 11:00～12:00 どうぶつのお医者さん体験コーナー

○ 南口受付

- 9:30～12:00 動物無料なんでも相談
 9:30～12:00 捨て猫・捨て犬防止キャンペーン当日抽選会受付
 10:30～11:00 マジックバルーンショー

○ 各作品の展示(図画、作文)

- ・場 所 …… 子どもホール2階
 ・期 間 …… 9月20日から9月26日

4) 学校飼育動物支援事業

・ 学校飼育動物支援協議会

開催年月日	出席者	会議の内容
28.5.27	教育委員会 1 動物愛護センター 1 到津の森公園 2 獣医師会 4	・平成27年度事業実施状況及び協議会活動状況について ・今年度の活動計画について ・その他
28.7.19	教育委員会 1 動物愛護センター 1 獣医師会 3	・北九州市学校・園動物飼育シンポジウムの開催について ・その他
28.9.23	教育委員会 2 動物愛護センター 1 獣医師会 4	・北九州市学校・園動物飼育シンポジウムについて ・モルモット譲渡式について ・モルモット情報交換会について ・その他
29.2.28	教育委員会 1 動物愛護センター 1 到津の森公園 2 獣医師会 3	・今年度の活動状況 ・次年度の活動計画について ・その他

・ 学校飼育動物支援協議会活動状況

開催日	参加人数(名)	研修会内容	会場
28.7.26	学校教員 20 教育委員会 3 愛護センター 1 到津の森公園 4 獣医師会 8	(北九州市学校・園動物飼育シンポジウム) ・学校飼育の教育的意義と効果 ・子どもに聞かれて困る動物Q&A ～ウサギ・モルモットの病気～ ・ふるさとは到津の森公園 ・到津の森公園のモルモット～バックヤード見学 ・ふれあい体験(モルモット・ウサギ) ・モルモット飼育に関する今後のスケジュールについて	到津の森公園
28.10.28	飼育校 29校 各1 教育委員会 2 到津の森公園 4 愛護センター 1 獣医師会 4	(モルモット情報交換会) ・飼育校による情報交換会 ・モルモット飼育Q&A	到津の森公園

・ 学会・講演会等参加

開催年月日	参加人数(名)	内容
28.8.28	1	第18回全国学校飼育動物研究大会 「命の大切さを実感する学校飼育動物」 (全国学校飼育動物研究会)
29.2.26	1	学校動物飼育支援対策検討委員会公開型拡大会議と 市民公開シンポジウム「学校動物飼育支援の期待と課題」 ・意見交換会 ・講演会

・ 学校訪問（訪問数 27校）

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
28.4.14	霧ヶ丘幼稚園	28.9.5	南小倉小学校
5.13	深町小学校	9.26	折尾西小学校
6.13	附属小倉小学校	10.25	朽網小学校
6.20	藤木小学校	10.31	三郎丸小学校
6.22	港が丘小学校	11.4	若松幼稚園
6.23	牧山小学校	11.7	八幡小学校
6.28	附属小倉小学校	11.10	企救丘小学校
6.29	大里柳小学校	11.29	寿山小学校
7.6	赤坂小学校	12.19	足原幼稚園
7.12	小森江東小学校	29.1.9	南小倉小学校
7.12	寿山小学校	1.31	曾根東小学校
8.26	曾根小学校	2.6	小石小学校
8.30	北小倉小学校	2.28	ひびきが丘小学校
9.1	池田小学校		

・ ふれあい授業（訪問数 29校）

開催日	実施校・園名	開催日	実施校・園名
28.4.26	霧ヶ丘幼稚園	28.9.13	南小倉小学校
4.27	霧ヶ丘幼稚園	9.26	折尾西小学校
5.20	深町小学校	11.1	朽網小学校
6.21	附属小倉小学校	11.8	三郎丸小学校
6.27	藤木小学校	11.8	若松幼稚園
6.30	牧山小学校	11.14	八幡小学校
7.1	港が丘小学校	11.16	企救丘小学校
7.8	大里柳小学校	12.6	寿山小学校
7.8	大里柳小学校	29.1.13	南小倉小学校
9.2	曾根小学校	1.16	足原幼稚園
9.6	小森江東小学校	1.31	黒崎中央小学校
9.6	小森江東小学校	2.7	曾根東小学校
9.7	池田小学校	2.10	小石小学校
9.7	北小倉小学校	3.7	ひびきが丘小学校
9.13	南小倉小学校		

・ 学校飼育動物診療相談依頼件数 60 件

5) 適正な管理に関する事業

北九州市獣医師会は、動物の愛護、生命尊重、人と動物との共生の支点到立ち、平成12年度からメス猫の不妊手術費の一部助成を実施している。北九州市からもその成果が認められ平成16年度から補助金が交付されるようになり、メス犬も助成金の対象とした。また、平成20年度からは動物愛護センターのワンニャン譲渡会で引き取られたメス猫にも手術費用の助成を行っている。

・平成28年度捨て猫・捨て犬防止キャンペーン事業 応募者数及び当選者数

【メス猫】

区分	総数		一般応募		手術済		愛護デー当日		ワンニャン譲渡会	助成金交付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選		
門司	116	42	70	21	45	21	0	0	1	35
小倉北	152	47	100	28	43	15	7	4	2	43
小倉南	204	60	140	36	60	23	2	1	2	50
若松	74	17	52	12	21	5	0	0	1	18
八幡東	79	20	44	14	32	5	2	1	1	19
八幡西	198	50	133	28	56	19	7	3	2	43
戸畑	46	13	34	11	12	2	0	0	0	12
合計	869	249	573	150	269	90	18	9	9	220

【メス犬】

区分	総数		一般		手術済		愛護デー当日		助成金交付
	応募	当選	応募	当選	応募	当選	応募	当選	
門司	20	4	5	1	15	3	0	0	4
小倉北	32	9	21	9	11	0	0	0	8
小倉南	66	19	35	14	30	4	1	1	15
若松	24	8	14	7	10	1	0	0	6
八幡東	16	5	4	1	12	4	0	0	5
八幡西	53	13	21	6	31	7	1	0	12
戸畑	13	3	5	2	8	1	0	0	2
合計	224	61	105	40	117	20	2	1	52

【メス猫・メス犬】

総数	1,093	310	678	190	386	110	20	10	272
----	-------	-----	-----	-----	-----	-----	----	----	-----

6) 災害時の動物救済支援対策事業

平成28年4月に発生した、熊本地震に対して会員の動物病院において支援義援金募金箱の設置を行い666,330円の義援金が集まり九州災害時動物救援センターに寄付を行った。

また、被災地から動物を連れて北九州市に避難された方が飼われている犬、猫の一時預かりを支援可能な会員の動物病院で行った。

熊本県で発生した地震を受け、福岡県における災害発生時の危機管理対応の一環として、福岡県主催で開催された「災害時動物救護対応マニュアル」策定のための福岡県災害時愛護動物救護対策協議会へ出席した。

7) 希少野生動物保護支援対策事業

九州地区獣医師会連合会が行う九州地区における希少野生動物(アマミノクロウサギ、都井岬馬、ツシマヤマネコ)保護活動の支援を行った。

8) 盲導犬利用者支援事業

平成2年度より公益財団法人九州盲導犬協会や盲導犬利用者からの要請により、市内で活躍している盲導犬や引退したリタイア犬に対し、ワクチンの無料接種並びにフィリア予防薬の無料投与を実施している。平成28年度も会員の協力により4頭の盲導犬と6頭のリタイア犬に対し、ワクチン接種と予防薬の投与を行った。

9) ワンニャン譲渡会への支援事業

飼い主不明の犬猫は、後々の野良犬、野良猫となり地域に多大な問題となることから北九州市動物愛護センターが毎月第2土曜日に行う「ワンニャン譲渡会」で譲渡される犬猫の飼い主に適正飼育の啓発を行うために、適正なペットフード及びパンフレット等の配布を通じて啓発を行っている。

10) 救急獣医療事業

動物生命の尊厳の追及と動物愛護の啓発向上を目的に救急獣医療体制の整備充実を公益目的達成の重要課題と位置づけ平成27年6月3日夜間救急動物病院を開院した。

また、夜間救急動物病院において北九州市と連携し所有者不明の負傷動物の治療、災害発生時におけるペットの保護収容、学校飼育動物に対する夜間の診療、動物愛護推進委員会のミルクボランティアが保護している子ねこの診療を実施している。

平成28年度は所有者不明の負傷動物の治療12件(猫10件、犬2件)、学校飼育動物の夜間診療2件と、ミルクボランティア2件の治療を行った。

公益2 獣医学術、獣医療の専門的知識・技術の普及並びに人材育成を図る事業

獣医師個々の診療技術や知識の向上を目的に事業を実施した。

1) 学会、講習会、研修会等の開催

・ 本会主催講習会

開催年月日	講習会場	演題及び講師	聴講者の内訳
28.7.31	北九州市 獣医師会館	・「皮膚科検査」 ・「二次感染のコントロール」 講師 東京農工大学動物医療センター皮膚科 大隅 尊史 先生	本会会員 28名 会員外 13名 計 41名
29.1.22	北九州市 獣医師会館	・一般的心不全治療薬について ・心エコー評価法 ・イマチニブによる肺高血圧症治療法 講師 鳥取大学共同獣医学科臨床獣医学講座 獣医内科学 教授 日笠 喜朗 先生 ・プラバスタチン、エブレノン、ミルリノン、カルペリチド による僧帽弁閉鎖不全症治療法 講師 有田総合動物病院(広島県) 有田 申二 先生	本会会員 31名 会員外 6名 計 37名

・ 九州地区獣医師会主催講習会

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
28.6.5	宮崎県 獣医師会	宮崎大学 (宮崎市)	・4時間で学ぶシリーズ③ 心肺の聴診について 日本獣医生命科学大学獣医学部臨床獣医学 部門治療学部分野1・教授 動物医療センター循環器科・腎臓科 竹村 直行 先生
28.6.5	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・日常診療で遭遇するCT&MRI症例の適応症と 検査のポイント 鹿児島大学共同獣医学部附属病院 准教授 三浦 直樹 先生
28.6.25	沖縄県 獣医師会	沖縄県 農業共済組合 中南部支所 (南城市)	・牛の繁殖障害治療における最近の知見 宮崎大学産業動物臨床繁殖研究室 助教 北原 豪 先生
28.7.24	第23回九州地区 日本小動物獣医 学会卒後研修会	長崎 ウエスレヤン大学 (諫早市)	・症例発表 ・教育講演

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講 習 内 容
28.8.28	佐賀県 獣医師会	鳥栖JAグリーン パレス (鳥栖市)	・伴侶動物臨床における抗菌剤治療の実際 ～抗菌剤の使い方、もう一度見直してみませんか～ 鳥取大学農学部共同獣医学科獣医内科学教室 准教授 原田 和記 先生
28.9.18	福岡県 獣医師会	福岡国際会議場 (福岡市)	・人と動物の共通感染症とその対策 山口大学共同獣医学部獣医微生物学分野 教授 前田 健 先生
28.10.21	鹿児島県 獣医師会	鹿児島県市町村 自治会館 (鹿児島市)	・食鳥肉のカンピロバクター汚染低減に向けた取り組み 鹿児島大学獣医公衆衛生学教室 教授 中馬 猛久 先生 ・動物の適正飼養と災害時のペット対策 環境省自然環境局総務課動物愛護管理室 室長 則久 雅司 先生
28.10.24	宮崎県 獣医師会	JA・アズムホール (宮崎市)	・近年における牛のアルボウイルス感染症の流行状況 国立研修開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門越境性感染症研究領域 暖地疾病 防除ユニット九州研究拠点 ウイルス室 梁瀬 徹 先生
28.10.30	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会会館 (大分市)	・身近な性ホルモン関連性腫瘍を見直す！ ～生殖器腫瘍、肛門周囲の腫瘍、乳腺腫瘍～ 児玉どうぶつ病院(福岡県) 児玉 恵子 先生
28.11.27	佐賀県 獣医師会	鳥栖JA グリーンパレス (鳥栖市)	・見えないものが見える世界！マイクロサージェリーとその 適応症例 ～マイクロサージェリーの基礎から泌尿器外科 における症例紹介～ 北里大学獣医学部獣医学科小動物第2外科学 研究室 講師 岩井 聡美 先生
28.11.27	鹿児島県 獣医師会	鹿児島大学 (鹿児島市)	・日常の外科手術をブラッシュアップする ～泌尿器の外科手術～ 大阪府立大学獣医外科教室 准教授 秋吉 秀保 先生
29.1.15	長崎県 獣医師会	長崎県 獣医師会館 (諫早市)	・症例で見るアレルギー性皮膚疾患と脱毛症 アイデックスラボラトリーズ(株) 関口麻衣子 先生
29.1.15	鹿児島県 獣医師会	鹿児島県市町村 自治会館 (鹿児島市)	・犬猫の呼吸器疾患 日本大学生物資源科学部 教授 山谷 吉樹 先生
29.1.15	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	・悩ましい炎症性疾患の外科療法 青葉動物病院(宮崎県) 院長 伊東 輝夫 先生

開催年月日	主催獣医師会	開催場所	講習内容
29.1.22	宮崎県 獣医師会	JA・アズムホール (宮崎市)	・血液の検査をしっかりとやらないと、こういうことを見逃している 赤坂動物病院(東京都) 医療ディレクター 石田 卓夫 先生
29.1.26	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	・携帯型超音波検査は何が直腸検査と違うのか？ －繁殖成績と収入をアップさせるコツ－ 宮崎大学農学部獣医学科産業動物臨床繁殖学 研究室 教授 大澤 健司 先生
29.1.27	沖縄県 獣医師会	ダイワロイヤル ネットホテル (那覇市)	(日本獣医師会主催 獣医学術講習会研修会事業) ・画像診断 株式会社 スカイベッツ 小野 晋 先生
29.2.5	大分県 獣医師会	大分県 獣医師会館 (大分市)	・動画でみる神経症状 たむら動物病院(広島県) 院長 田村 慎司 先生
29.2.12	熊本県 獣医師会	熊本県 畜産会館 (熊本市)	(日本小動物獣医師会主催) ・ワクチンの使用法 日小獣感染症委員会委員 栗田 吾郎 先生 ・耐性菌について 日小獣感染症委員会委員 伊東 彰仁 先生
29.2.12	鹿児島県 獣医師会	マリンパレス かごしま (鹿児島市)	(日本獣医師会主催 管理獣医師等育成支援事業・ 獣医師就業支援対策事業) 「管理獣医師の実践的な技術・知識を修得するための 講習会」 ・管理獣医師と農場HACCPについて(肥育牛) 福岡県獣医師会 穴見 周作 先生 ・農場HACCPの現状と期待される効果 鹿児島県獣医師会 藤原 孝彦 先生
29.3.12	鹿児島県 獣医師会	かごしま県民 交流センター (鹿児島市)	・膝関節の外科疾患治療 北海道動物運動器病院(北海道) 泉澤 康晴 先生
29.3.20	福岡県 獣医師会	福岡国際会議場 (福岡市)	・犬と猫の消化管出血 日本小動物医療センター消化器科長 中島 亘 先生 ・てんかん重積へのアプローチ ・けいれん発作へのアプローチ どうぶつの総合病院神経科主任 埼玉動物医療センター神経科専門外来 金園 晨一 先生
29.3.26	熊本県 獣医師会	富田薬品 会議室 (熊本市)	・血球数の異常を起こす疾患 ～免疫介在性疾患、血栓塞栓症から骨髄疾患まで～ 鹿児島大学伴侶動物内科学分野 高橋 雅 先生

2) 獣医学術地区学会事業及び地区大会事業の共催

・ 第65回九州地区獣医師大会並びに平成28年度獣医学術九州地区学会に関する事項

開催期日 平成28年10月15日(土)、16日(日)
開催場所 北九州市獣医師会館、千草ホテル
主 催 公益社団法人北九州市獣医師会
共 催 九州地区獣医師会連合会
後 援 農林水産省、環境省、厚生労働省、福岡県、北九州市
協 力 公益社団法人日本獣医師会
参 加 者 大会・学会出席者総数 615名

第65回九州地区獣医師大会並びに獣医学術九州地区学会は、北九州市獣医師会の担当で「人と動物が共生できる成熟社会を目指して！」をテーマに平成28年10月15日・16日の2日間で開催した。

15日(土)は、11月に北九州市で開催される「第2回世界獣医師会・世界医師会“One Health”に関する国際会議」に向け「人と動物の共通感染症」をテーマに「市民公開講演会」を行った。

また、16日の学会では3学会で111題の発表があり、その後行われた大会において九州各県・市から提案された下記の3議案が大会決議され、大会宣言と共に満場一致で採択、盛会のうちに終了した。

(大会スローガン)

1. 「One World One Health」理念を推進しよう
2. 災害時の動物支援体制を構築しよう
3. 食の安全と防疫体制強化に必要な人材の確保を図ろう
4. 健全な動物愛護精神の普及に努めよう
5. 獣医師養成における職業倫理教育の徹底を図ろう

(大会提出議案)

- 第1号議案 災害時動物救援体制の整備と相互支援の効率的な連携について
第2号議案 人と動物の共通感染症に対する医療・獣医療の連携強化構築について
第3号議案 女性獣医師の活用を含む産業動物診療獣医師及び勤務獣医師の処遇改善と人材確保について

(本会会員の学会発表)

本会からは、小動物獣医学会に4題の発表があり、永野慎一先生が発表した演題が地区学会長賞を受賞、矢吹淳先生が発表した演題がフレッシャー・アワードを受賞した。

・小動物獣医学会

1. 肩関節脱臼に対して内側肩甲上靭帯再建、上腕二頭筋腱転移術変法を併用した犬の1例
発 表 者 酒井 康二 (小動物臨床会員)
2. 胆嚢切除で治療した胆嚢腫瘍の犬の2例
発 表 者 矢吹 淳 (小動物臨床会員)
共同研究者 矢吹 智子 (準会員)
3. エタノールによる経皮的上皮小体焼絡術が著効した原発性上皮小体機能亢進症を併用した犬の1例 一内科療法、外科療法との比較を交えて
発 表 者 安藤 崇則 (小動物臨床会員)
4. 犬の胸壁に発生した胎児型横紋筋肉腫の1例
発 表 者 永野 慎一 (準会員)
共同研究者 大林 清幸 (小動物臨床会員)

平成28年度 獣医学術九州地区学会長賞
九州地区獣医師会連合会長賞、奨励賞
フレッシャー・アワード、若手研究奨励賞 受賞演題

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
産業動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	15	抗ミューラー管ホルモンによる黒毛和種未経産牛の春機発動の予測 北原 豪 宮崎大・産業動物臨床繁殖 (宮崎県)
		地区学会長賞	12	乳用牛群における臨床型子宮内膜炎のリスク因子解析と膿粘液スコアによる診断、治療とその後の繁殖成績 大川 洋明 ふくおか県酪協 (福岡県)
		九獣連会長賞	7	全身投与されたオルビフロキサシンは気管支肺胞領域へ高濃度に移行する 藏前 哲郎 藏前動物病院(鹿児島県)
		九獣連会長賞	17	初産牛における分娩介助方法の検討 中村 修 中村動物病院(鹿児島県)
		奨励賞	9	2度の手術を要した肋骨骨折による気管狭窄の子牛1例:術後成績に関する考察 中野 紗央里 宮崎大・獣医外科(宮崎県)
		奨励賞	8	胸骨の骨髓炎および膿瘍形成がみられた黒毛和種子牛の外科的治験例 竹島 大貴 宮崎大学・獣医外科(宮崎県)
	第二会場	地区学会長賞	5	シャモンダウイルスの関与を疑う牛異常産の発生とウイルス浸潤状況の遡り調査 平島 宜昌 鹿児島中央家保(鹿児島県)
		地区学会長賞	8	一養豚場でみられたアカバネウイルスによる異常産の再発生と疫学調査 井上 大輔 長崎県中央家保(長崎県)
		九獣連会長賞	3	熊本県で発生したシャモンダウイルスの関与を疑う牛異常産 森 将臣 熊本県中央家保(熊本県)
		九獣連会長賞	9	黒毛和種胎子に発生した前駆Bリンパ芽球性白血病の一症例 河上 友 大分家保(大分県)
		奨励賞	6	アカバネウイルスの関与が疑われる豚の異常産 袈裟丸 昇太 福岡県中央家保(福岡県)
		奨励賞	17	天草諸島の野生イノシシと飼育犬猫の抗トキソプラズマ抗体保有状況 奈良崎 孝一郎 奈良崎動物医療センター(熊本県)

学会区分	会場	表彰区分	演題番号	演題及び発表者氏名
小動物獣医学会	第一会場	地区学会長賞	17	超小型犬でみられた喉頭麻痺に対し、左側披裂軟骨側方化術を実施した治療成績 末松 正弘 AMC末松どうぶつ病院(大分県)
		地区学会長賞	18	猫の脳幹部に対する経錐体骨アプローチの検討 長井 新 鳥城ペットクリニック(熊本県)
		九獣連会長賞	15	患肢血および全身血K濃度を比較した猫の大動脈血栓塞栓症7例 平川 篤 ペットクリニックハレルヤ(福岡県)
		九獣連会長賞	21	長期間経過した犬のレッグ・カルベ・ペルテス病を大腿骨頭回転術により完治させた1治験例 樋口 雅仁 動物整形外科病院(大分県)
		フレッシュャー・アワード	5	犬と猫の周術期における血中アンモニア値と血中乳酸値に関する検討 高橋 愛美 宮崎大農学部附属動物病院(宮崎県)
		フレッシュャー・アワード	1	胆嚢切除で治療した胆嚢腫瘍の犬の2例 矢吹 淳 小倉動物病院(北九州市)
	第二会場	地区学会長賞	11	前立腺尿道に発生した移行上皮癌に対して膀胱前立腺尿道全切除を実施し、長期生存中の犬の1例 安藤 溪 大津動物クリニック(熊本県)
		地区学会長賞	15	犬の胸壁に発生した胎児型横紋筋肉腫の1例 永野 慎一 折尾動物病院(北九州市)
		九獣連会長賞	3	副腎皮質機能亢進症に併発して眼障害を呈した犬の1例 吉野 信秀 大分小動物病院(大分県)
		九獣連会長賞	10	膀胱頭側に発生したポリープにより尿道閉塞を起こした犬の1例 鍛冶 伸光 かじ動物クリニック(福岡県)
		フレッシュャー・アワード	6	雑種猫家系に認められたグロボイド細胞白質変性症(クラッペ病):新規病原性変異の同定 神山 萌子 鹿大・臨床病理(鹿児島県)
		フレッシュャー・アワード	13	犬のインスリンノーマと診断した6症例 山本 集士 宮崎大・農学部附属動物病院研究室(宮崎県)

学会 区分	表彰区分	演題番号	演 題 及 び 発 表 者 氏 名
獣 医 公 衆 衛 生 学 会	地区学会長賞	19	ブロイラー皮膚に存在する <i>Campylobacter jejuni</i> の付着因子の分離と同定 大 木 万由子 宮崎大・獣医公衆衛生(宮崎県)
	地区学会長賞	24	長崎県で分離された日本脳炎ウイルスの性状解析 吉 川 亮 長崎県環保研・保健科(長崎県)
	九獣連会長賞	20	関節炎型の豚丹毒菌の性状解析と関係機関の連携による発生抑制への取組み 藤 野 直 子 福岡県食肉衛検(福岡県)
	九獣連会長賞	25	大腸菌を指標とした豚解体処理における汚染要因の検討と対策 柳 美 樹 都城食肉衛検(宮崎県)
	若手研究奨励賞	5	縦隔部に最大腫瘤を形成していた2症例の比較および検討 加 藤 都久実 大分県食肉衛検(大分県)
	若手研究奨励賞	9	<i>Mycoplasma bovis</i> が関与した牛の心内膜炎 神 田 卓 弥 阿久根食肉衛検(鹿児島県)

各県・市獣医師会の学会出席状況と発表演題数

地方会 区分	会員数	出席者数	各学会別発表演題数			
			産業動物	小動物	公衆衛生	合計
北九州市	65名	54名	0題	4題	0題	4題
福岡県	698	71	3	13	1	17
佐賀県	220	16	2	2	0	4
長崎県	400	33	1	2	2	5
熊本県	432	57	3	3	2	8
大分県	355	24	3	4	1	8
宮崎県	633	72	12	12	10	34
鹿児島県	1,032	73	11	8	8	27
沖縄県	349	13	1	2	1	4
合計	4,184	413	36	50	25	111

*平成28年3月31日現在の会員数(日獣資料による)

3) (公社)日本獣医師会が実施する獣医師生涯研修事業への協力

獣医師の専門知識、技術を修得するため日本獣医師会が開催する研修会、講習会への参加協力や本会主催の講習会、九州地区学会においても生涯研修事業の協力を行った。

II 収益事業

1) 会館貸し館事業

会員等が学術を目的として、会館の利用を行った。又、会館利用者の利便性を高めるため、自動販売機を設置した。

III その他事業(相互扶助等事業)

1) 損害保険、総合生命福祉共済事業

日本獣医師会が取り扱う保険について会員へ周知を図り、希望者への取り次ぎを行った。

2) 慶弔・見舞金

会員への慶弔を行った。

3) 畜産振興支援事業

・小倉牛枝肉共進会

北九州市は、平成元年から市内産黒毛和種牛のうち、肉質の良いものを「小倉牛」と命名しブランドの確立を図り、生産農家の育成指導と需要の拡大に努めてきた。その結果、今では「小倉牛」は高品質な牛肉として市民に広く定着している。

共進会では生産者の生産意欲及び生産技術の向上を目指して、優秀な成績を収めた生産者を表彰している。当獣医師会では、北九州市における畜産振興を奨励するため、優秀者への表彰など毎年協力を行っていたが、本年度は市内生産農家の肥育牛飼養頭数の減少に伴い開催が難しい状況にあるため、中止になった。